



# 関台だより

令和3年1月29日発行

第14号(2月号)

発行者 校長 相原 雄三

教育目標 ○よく考えてやりぬこう ○なかよく助け合おう ○つよい心とからだをつくろう

## 異学年との繋がりを大切に

特別活動主任 手塚 奈緒

「6年生のリーダーがすごかった!」「爆弾ゲームを初めてやったけれど、とても面白かった!」

これは、初めての関台キッズを終えた1年生が、教室に戻ってきて話した一言です。その後、どのようなゲームをしたのか、6年生がどのように活動を進めてくれたのか、笑顔で意気揚々と話に来る子供たち。異学年と一緒に活動することの大切さを改めて実感した瞬間でした。

関台小では、特別活動として、委員会活動、クラブ活動、関台キッズ(縦割り班活動)に継続して取り組んできました。これらの活動を通して、高学年は学校全体や下級生のことを考えて行動するようになり、低学年はそうした高学年の姿を手本とするようになります。

異学年が縦割りて班を編成し、一緒に遊ぶ関台キッズ。6年生はリーダーとして、どのような遊びをしたらよいのか、そのルールをどのように説明したらうまく伝わるのか、低学年も一緒に楽しむにはどのような工夫が必要なのかなど、様々な学年のことを考えながら遊びを計画し、用具の準備も行います。

6年生のそうした姿を見て、4・5年生も下級生に優しく声をかけたり、1~3年生が憧れを抱いたりする場面を見かけると、同じ学年の友達と遊ぶだけではなく、上級生と活動することの大切さを感じます。また、楽しんでくれている下級生の様子を見て、満足気な6年生は大変頼もしい存在です。

関台キッズのほかに、学校全体のために仕事をすすめる5・6年生による委員会活動。同じものに興味をもった4~6年生が集まって活動するクラブ活動。そのどれもが、子供たちにとって成長するきっかけとなる場です。

コロナ禍となった今年度。昨年度と比べるとその機会は少し減ってしまいましたが、異学年と交流し、活躍する子供たちの姿は輝いています。

今年度も残り2か月ほどとなりました。次は、5年生がリーダーとなる番です。これまでの関台小の伝統を6年生から引き継ぎ、頼もしい最高学年となることを期待しています。

### 2月行事予定表(18日)

| 日  | 曜 | 行 事              | SC来校日 |
|----|---|------------------|-------|
| 1  | 月 | 全校朝会・学習教室③       |       |
| 2  | 火 | 安全指導・関台キッズ       | ◆     |
| 3  | 水 | 4時間授業(区一斉研究会のため) |       |
| 4  | 木 | 児童集会・新1年保護者会     | ◇     |
| 5  | 金 | 委員会活動            | ◇     |
| 6  | 土 |                  |       |
| 7  | 日 |                  |       |
| 8  | 月 | 全校朝会・学習教室④       |       |
| 9  | 火 |                  | ◆     |
| 10 | 水 | 4時間授業(校内研究授業のため) |       |
| 11 | 木 | 建国記念の日           |       |
| 12 | 金 | クラブ活動・クラブ見学(3)   | ◇     |
| 13 | 土 |                  |       |
| 14 | 日 |                  |       |

|    |   |                       |   |
|----|---|-----------------------|---|
| 15 | 月 | 全校朝会・学習教室⑤・植栽(4)      |   |
| 16 | 火 | 児童集会・関台キッズ            | ◆ |
| 17 | 水 |                       |   |
| 18 | 木 | ドローン体験授業(6)・植栽予備日     | ◇ |
| 19 | 金 | 学習教室⑥<br>クラブ活動(3学期最終) | ◇ |
| 20 | 土 |                       |   |
| 21 | 日 |                       |   |
| 22 | 月 | 全校朝会                  |   |
| 23 | 火 | 天皇誕生日                 |   |
| 24 | 水 | 社会科見学(4)              |   |
| 25 | 木 | 東京ドーム校外活動(6)          | ◇ |
| 26 | 金 | 6年生を送る会<br>お別れ関台キッズ   | ◇ |
| 27 | 土 |                       |   |
| 28 | 日 |                       |   |

※スクールカウンセラー(SC) ◆川島先生 ◇寺島先生

※予告なしの避難訓練があります

※施設開放やこどもひろばの実施については、緊急事態宣言の発令状況を見て、再度お知らせいたします。

## 思いやりと優しさをもって

第6学年担任 小沼 繁徳

毎日、寒い日が続いていますが、校庭では元気に遊ぶ子供たちの姿が見られます。また、友達と仲良く遊ぶ子供たちの笑顔は、とても生き生きしています。

遊びに限らず、みんなと仲良く生活するためには、互いに思いやりと優しさをもって接することが大切です。

2月は、相手の気持ちを考えた温かい言葉遣いを重点的に指導しながら、笑顔に溢れた温かい学校の雰囲気づくりに努めていきます。

◇-----◇  
◇ **2月の生活目標** ◇  
「みんなと仲良く生活しよう」

## クラブ紹介と見学について

第4学年担任 中村 めぐみ

本校では、4年生からクラブ活動が始まります。3年生にとっては、「どのクラブにしようかな」と楽しみな反面、どのような活動をしているのかが分からないという不安もあります。

そこで、クラブ見学の日を設けたり、学校便りで「クラブ・委員会特別号」を配布したりするとともに、クラブ活動を1年間体験した4年生が3年生に活動の様子を紹介するという取組を行っています。

今年も、2月8日(月)に、4年生が各クラブの魅力伝えます。昨年度の先輩たちがしてくれたように、分かりやすく魅力いっぱいの発表をして、関台の伝統を大切に守ってくれることを4年生に期待しています。

## いのちと心の授業について

第2学年担任 永澤 永子

本校では、道徳授業の一環として、外部からの講師をお招きし、「いのちと心」をテーマにした授業を行っています。今年度も、2年生と4年生を対象に2月に行う予定です。

2年生は、助産師の方をお招きし、生命がお母さんの胎内に宿り、その中で成長していく様子や、生まれた時の赤ちゃんの様子について学びます。

4年生は、「メイク・ア・ウィッシュ」の方をお招きし、難病に苦しみながらも一生懸命に生きた子供たちが様々な人たちの支援の中、夢を叶えた1日について、映像を交えながらお話をしていただき、命の大切さや夢のもつ力について学びます。

こうした活動や普段の道徳の授業を通して、子供たちが、生まれてきたことや健康に毎日生きられていることに感謝しながら、自分や他者の命を大切にしようとする心を育てていきます。

## ドローン体験授業について

第6学年担任 落合 謙次

2月18日(木)の1・2時間目に1組、3・4時間目に2組でプログラミング教育の一環として、外部講師を招聘してドローン体験授業を行います。ドローンの仕組みや産業での利活用についての話を聞いた後、遠隔操縦体験やマニュアル飛行操縦体験、プログラミング飛行制御体験を行う予定です。

飛行制御体験では、決められたミッションをクリアするために、どのようなプログラミングをすればよいかをグループで考え、実際にドローンを飛行させてみます。そして、自分たちの考えたプログラミングとドローンの動きを確かめて、プログラミングの修正を行いながらミッションのクリアを目指します。

体験学習を通して、プログラミングに対する興味、関心を高めるとともに、論理的思考力や空間認識能力の向上を図っていききたいと思います。

## 学年TOPICS

### ユニセフ募金の集計結果について

第1学年担任 高木 文子

1月19日(火)～29日(金)の朝の登校時間に、ボランティア委員会の子供たちが校門前に立ち、募金活動を行いました。

委員会の時間に、ユニセフについて学び、みんなに何を伝えるべきか考えながら、各クラスに配布するポスター作りに取り組みました。

また、1月の全校朝会では、ZOOMや放送でも呼びかけました。

募金活動の期間中は、ボランティア委員会の子供たちが意欲的に募金を呼びかけ、たくさんの善意の心が集まりました。

ご協力ありがとうございました。

募金の総額 60,398円(1月22日現在)

